PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(43)Date of publication of application: 18.07.2000 (11)Publication number: 2000-201296

(51)Int.CL	H04N 5/265 G06T 1/00	/265
(21)Application number: 11-001937	(71)A	(71)Applicant : MI
(22)Date of filing: 07.01.1999	(72)In	(72)Inventor: AS

07.01.1999 (/2)Inventor: ASAMURA MASAKO TSUBISHI ELECTRIC CORP

SUGIURA HIROAKI

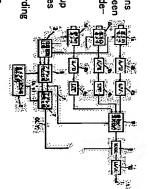
(54) DEVICE AND METHOD FOR COMPOSITING IMAGE

(57)Abstract:

of pixels of an image signal and converting the screen a camera and a photographed area on an object, signal which indicates the positional relation between PROBLEM TO BE SOLVED: To compose an excellent angle image according to the position information addresses into the addresses of the composite widewide-angle image by generating a position information generating screen addresses which specify positions

element devices of respective image pickup devices SOLUTION: Screen addresses (x, y) in image pickup Signals representing the position information of devices 1a to 1c and the sizes of the image pickup the focal lengths of lenses of the image pickup inputted to an arithmetic circuit. Information regarding element device are set in the arithmetic circuit. 1a to 1c from an address generating circuit 6 are respective image pickup devices 1a to 1c are inputted

5. The arithmetic circuit calculates addresses (x, y) of dots on a photographed area on the respective image pickup devices 1a to 1c according to the mentioned information and a camera selection signal (f) and outputs a writing address of an image signal to a RAM 9 object which correspond to image addresses (x, y) on the image pickup element devices of rom a camera position information generation circuit



(19) 日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-201296A) (P2000-201296A) (43)公開日 平成12年7月18日(2000.7.18)

470 J	HO4N 5/265	[51] Int. Cl. 7
170 J		
5C023	58057	デーローブ (参兆)

審査請求 未請求 請求項の数18

10

(全20頁)

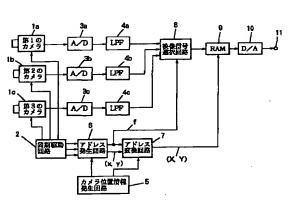
æ

							(22)出願日 平成11年1月7日(1999.1.7)		(21)出題番号 特顧平11-1937	
F5-4(8	(74)代理人		(72) 発明者			(72)発明者	999. 1. 7)	_	(71)出願人	
	(74)代理人 100083840 # # # #	東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 超機株式会社内		但機株式会社内	東京都千代田区丸の内二丁目2番3号	残村 まさ子	東京都千代田区丸の内二丁目2番3号	三菱電機株式会社	000006013	
53		- A			ф		ųμ			

(54) 【発明の名称】画像合成装置及U/画像合成方法

せることのない良好な広角面像を合成する。 **像から単一の視点で見た場合のように不自然さを感じさ** 【課題】 撮影された被写体上の複数の被攝影領域の画

力される画像信号に対応する磁像索子デバイスの画案の 位置情報発生回路 5 と、カメラ 1 a , 1 b , 1 c から出 路6と、このアドレス発生回路6から出力された画面ア 位置を特定する画面アドレスを発生するアドレス発生回 b, 13 c との位置関係を示す位置情報信号を発生する れた複数の画像から1枚の広角画像を合成する。 破13a,13b,13cを撮影することによって得る la, 1b, 1cにより被写体13上の複数の被攝影部 ドレスに変換するアドレス変換回路7とを有し、カメラ ドレスを位置情報信号に基乙いて合成後の広角画像のア イスと被写体13上の複数の被描影館域13a,13 【解決手段】 カメラ1a,1b,1cの撥像案子デバ



8

た複数の国像から1枚の広角国像を合成する国像合成装 体上の複数の被撮影倒域を撮影することによって得られ 【請求項1】 1台或いは複数台の撮像手段により被写

係を示す位置情報信号を発生する位置情報発生手段と、 アドレス発生手段と、 像年段の画媒の位置を特定する画面アドレスを発生する 上記機像手段から出力される画像信号に対応する上記録 上記撮像手段と被写体上の複数の被撮影領域との位置膜

5

ス変換手段とを有することを特徴とする画像合成装置。 **凸いて、合政後の収金国領のアドレスに収録するアドレ** 上記位置情報発生手段から出力される位置情報信号に基 上記アドレス発生手段から出力される画面アドレスを、 【開求項2】 上配位置情報発生手段から出力される位

上記協像手段により撮影される被写体上の被攝影領域の 上記嶽鐐手段の光軸が水平面となす角度を示す情報と、 被与体までの距離のうちのいずれか一方を示す情報と、 上記撮像手段の被写体からの高さ及び上記撮像手段から

8

かを含む信号であることを特徴とする請求項 1 記娘の国 像手段の光軸とのなす扱れ角を示す情報とのうちいずれ 上記楹像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記扱

発生手段から出力される画面アドレスを、上記位世情報 発生手段から出力される位置情報信号に基づいて、被写 を有することを特徴とする請求項1又は2のいずれかに 体の被撮影倒域上のアドレスに変換する第1の演算手段 記載の画像合成装置。 【請求項3】 上記アドレス変換年段が、上記アドレス ೪

影させる仮想上の敬像手段の画面アドレスに変換する第 算手段により仮数された被写体の被擬影館域上のアドレ 2の演算手段を有することを特徴とする請求項3記載の スを、被写体上の被攝影領域の全へを単一の視点から描 【辯求項4】 上記アドレス変換手段が、上記第1の演

は2のいずれかに記載の画像合成装置。 画像のアドレスに変換することを特徴とする請求項 1又 から出力される位置情報信号に基づいて、合成後の広角 レスの縦方向のアドレスのみを、上記位陞情報発生手段 ように、上記アドレス発生手段から出力される画面アド 億手段の画面アドレスと同等の画面アドレスを生成する 撮影領域の全てを単一の役点から撮影できる仮想上の協 【請求項5】 上記アドレス変換手段が、被写体上の被

 $r = \{(h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_n\} / (h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta - X_{p}\sin\theta) \cdots \Phi\}$

に設定することを特徴とする請求項7記載の画像合成装 θ=0の条件で撮影したときには、演算係数 r を所定値 により演算係数 r を求めるとともに

> 方向のアドレスに乗りのわる資料存数を、 上記アドレス 上記アドレス発生手段から出力される画面アドレスの供 【請求項6】 上記アドレス変換手段が

発生手段から出力される画面アドレスの樹方向のアドレ とに基づいて算出する係数演算手段と、 スと上記位置情報発生手段から出力される位置情報信号

ドレスの縦方向のアドレスに乗ずる栗算手段と、 上記係教演算手段により得られた演算係数を上記画面プ

方向のアドレスと、上記原算手段から出力される画面ア ることを特徴とする語求項1,2,5のいずれか一つに のデータを生成する合成画像アドレス生成手段とを有す 6出力される位置情報信号とに堪力いて1枚の任何国債 上記アドレス発生手段から出力される国面アドレスの樹 ドレスの様方向のアドレスと、上記位置情報発生手段か

【請求項7】 上記アドレス変換手段が、

記される画面アドレスを出力する座標変換手段と、 記する座標系を設定し、この設定される座標系により表 上記アドレス発生手段から出力される画面アドレスを表

位置情報発生手段から出力される位置情報信号とに基づ から出力される画面アドレスの被方向のアドレスと上記 のアドレスに乗じられる演算係数を、上記座標変換手段 いて算出する係数演算手段と、 上紀座線変換手段から出力される画面アドレスの鎌方向

換手段から出力される画面アドレスの様方向のアドレス に帰する無算手段と、 上記係数演算手段により得られた演算係数を上記座標変

のアドレスと、上記乗算手段から出力される画面アドレ スの概方向のアドレスと、上配位置情報発生手段から出 とを特徴とする請求項1,2,5のいずれか一つに記載 力される位置情報信号とに基心いて 1 枚の広角画像のデ ータを生成する合成画像アドレス生成手段とを有するこ 上記座標変換手段から出力される画面アドレスの横方向

撮影領域の上記中心点側の境界線に対応する上記機像手 被写体上での画像の中心点に相当する点から上記座標系 段上の領域の境界線と交差する点を座標系の原点とし、 写体までの距離をh2とし、被写体の中心点に対応する 手段が出力する演算係数をrとし、上記扱像手段から被 8 ≠ 0 の条件で撮影が行われたときには、上記係数演算 上記座標系における点の原点からの x 軸方向の距離を X の原点に相当する点までの樹軸方向の距離をXpoとし、 上記扱像手段上の点を通る横方向の×軸が被写体上の被 。とし、所定の定数をC_として、下記の式Φ 【開求項8】 上記擬像手段の扱れ角を8とし、

6

出力する演算係数をroとし、上記撥像手段から被写体 までの距離を h zとし、磁影される被写体上の被磁影鋼 0 ≠ 0 の条件で撮影したときには、上記係数演算手段が 上記掛像手段の扱れ角を8とし、

ខ

域に対応する上記報像手段上の領域の中心位置を座標系 の原点とし、被写体上での上記原点に対応する点から徴 軸方向の画像の娘界像に対応する点またの距離をX-vo F*

値に数定することを特徴とする精求項7記録の国象合成 θ=0の条件に撮影したときには、演算係数 r oを所気 により資質係数で。を求めるとともに、

樹房領域との位間関係を序す位置情報を設定し、(A) 方法において、(ア) 振像手段と被写体上の複数の描 れた複数の画像から1枚の広角画像を合成する画像合成 写体上の複数の被撮影領域を撮影することによって得ら 【請求項10】 1台或いは複数台の撥像手段により甚

の画案の位置を特定する画面アドレスを発生し、(ウ) 後の広角画像のアドレスに変換することを特徴とする囲 撮像手段から出力される画像信号に対応する撮像手段 いの画面アドレスや、土間質質奇数で堪んでん、合成

擬像手段の光軸が水平面となす角度を示す情報と、 での距離のうちのいずれか一方を示す情報と 撥像手段の被写体からの高さ及び撥像手段から被写体ま 【請求項11】 上記位置情報が、

20

操像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と撥像手段の 光軸とのなす扱れ角を示す情報とのうちいずれかを含む ことを特徴とする請求項10記載の画像合成方法。

スや、上記位置情報に堪心いた、被写存の被撮影領基1 のアドレスに変換することを特徴とする請求項10又は 11のいずれかに記載の画像合成方法。 ဗ

【請求項12】 上配工程(ウ)において、回面アドレ

のアドレスに変換し、この変換された被写体の被撮影館 スを、上記位置情報に基厶いて、被写体の被攝影領域上 に変換することを特徴とする請求項10又は11のいず 域上のアドレスを、彼写体上の被撮影領域の全てを単一 れかに記載の画像合成方法。 の観点から撮影できる仮想上の撮像手段の画面アドフス 【請求項13】 上記工程(ウ)において、画面アドレ

協像手段の画面アドレスと同等の画面アドレスを生成す 被撮影領域の全てを単一の視点から撮影できる仮想上の 記位置情報に基凸いた、合成後の点角画像のアドレスに※ るように、回面アドレスの無方向のアドレスのみを、上 【請求項14】 上記工程(ウ)において、被写体上の

により演算係数「を求めるとともに、

θ=0の条件で撮影したときには、演算係数Γを所定値

に設定することを特徴とする請求項16記録の国像合成

上記指領手段の扱わ角を8とし、

撥像手段により撮影される被写体上の被撮影領域の数を

概方向のアドレスに乗り、 上記演算係数を上記座標系で扱記される画面アドレスの

像のデータを生成することを特徴とする請求項10,1 のアドフスと、土配位置荷報とご堪んいた1枚の広角図 スと、上記演算係数が映じられた画面アドレスの様方向 1, 14のいずれか―つに配破の画像合成方法。 上記座標果で安記される画面アドレスの槪方向のアドレ

を「とし、撥像手段から被写体までの距離をh₂とし、

点に対応する点から複軸方向の画像の境界線に対応する 岐の中心位置を座標系の原点とし、被写体上での上記原 される被写体上の被撮影領域に対応する撥像手段上の餌 とし、掻像手段から被写体までの距離をh₂とし、撮影 θ≠0の条件で撮影したときには、上記演算係数を1。 9

徐麗2000−201296

*し、上記座模条における点の原点から×軸方向の距離を

X, とし、所定の定数をC.としたときに、下記の式@

 $r_o = \{(h_{2}\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_n\} / (h_{2}\cos\theta + X_{p'}\sin\theta)$

※変換することを特徴とする鯖求項10又は11のいずれ かに記載の画像合成方法。 【請求項15】 上記工程(ウ)において、

で描んぐと解出し、 を、回面アドレスの模方向のアドレスと上記位置情報と **国団アドレスの領力向のアドレスに承じなれる資料を教**

上記須算係数を画面アドレスの鉄方向のアドレスに乗

に記載の画像合成方法。 とを特徴とする請求項10,11,14のいずれか一つ 情報とに基づいて1枚の広角画像のデータを生成するこ じられた回面アドレスの様方向のアドレスと、上記位留 画面アドレスの樹方向のアドレスと、上記演算係数を屎

た風機器の機能される風面アドレスを出力し、 画面アドレスを表記する座線系を設定し、この設定され 【請求項16】 上記工程(ウ)において、

個アドレスの模力回のアドレスと上記位関係機とに堪ん スに乗じられる演算係数を、上記座標系で扱記される回 上記座模系で被記される画面アドレスの模方向のアドレ

上記掛像手段の扱れ角を8とし、 【請求頃17】 上記工程(ウ)において、

点から上記座模系の原点に相当する点までの横軸方向の の×軸が被写体上の被撮影領域の上記中心点回の境界線 軸方向の距離をXpとし、所定の定数をCmとして、下記 標系の原点とし、被写体上での画像の中心点に相当する 8 ≠ 0 の条件で撮影が行われたときには、上記演算係数 被写体の中心点に対応する撥像手段上の点を通る横方向 距離をXpoとし、上記座標系における点の原点からの x に対応する損傷手段上の領域の境界線と交差する点を座

 $r = \{(h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_n\} / (h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta - X_{p}\sin\theta) \cdots 0\}$

【辯求項18】 上記工程 (ウ) において、 5

点までの距離をXpoとし、上記座標系における点の原点

ro=((hacas θ + Xposin θ) × Cm)/(hacas θ + Xp′ sin θ)により資算係数 roを求めるとともに、す位置情報信号を発生す

: (9

8=0の条件で撮影したときには、弦算係数1°を所定値に設定することを特数とする開来項16配載の回復合成が設定することを特数とする開来項16配載の回復合成方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、強像装置により 競野された被写体上の複数の被撮影館域についての画像 10から 1 枚の広角画像を合成する画像合成装置及び画像合成式活品であるがら1 枚の広角画像を合成する画像合成装置及び画像合成才法に招する。

[0002]

【徐来の技術】図17は、剱丸ば、物照平5-181214号公報に開示された従来の広角画像撮影装置(カメラ)の構成を示す図である。この装置においては、1コマ目の撮影で、被写体の左週の部分からの画像光上。をプリズム101及び撮影レンズ102を通してフィルム104上に結像させる。次に、プリズム101を軸線106を中心にして180。回転させて2コマ目の撮影を206を中心にして180。回転させて2コマ目の撮影を20行う。2コマ目の撮影では、被写体の右週の部分からの画像光上。をプリズム101及び撮影レンズ102を通してフィルム104上に結像させる。このようにして被写体の異なる部分の画像を合成することによって、画面機方向に広角な画像を得ることができる。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記したようなプリズムの回転により得られた広角画像においては、被写体が十分遺方にありカメラと被写体との距離が固角によらず一定と見なすことができるとき以外の場合、例えば、被写体が平面でカメラとの距離が近い場合に、合成後の広角画像の左右の領域で遠近感に違いが生じ、また、合成点付近の画像が不自然になるという問題点があった。さらに、カメラが被写体面に対して角度を持って設置されている場合、即ち、被写体面がカメラの光軸に対して垂直でない場合にも、合成点付近の画像が不自然になるという問題点があった。

【0004】そこで、この発明は上記したような従来技術の課題を解決するためになされるものであり、その目的とするところは、カメラにより被写体上の複数の被攝影質域を観影して得られた画像から単一の視点で見た場合と同様な不自然さを感じさせることのない良好な広角画像を合成することができる画像合成装置及び画像合成方法を提供することにある。

8

とを特徴としている。

100051

「課題を解決するための手段」請求項1の画像合成装置は、1台表いは複数台の機像手段により被写存上の複数の披板野領域を撮影することによって得られた複数の画像から1枚の広角画像を合成する装置であって、上記機像から1枚の広角画像を合成する装置であって、上記機像手段と被写体上の複数の被撮影領域との位置関係を示

5

す位置情報信号を発生する位置情報発生手段と、上記機 像手段から出力される画像信号に対応する上記頻像手段 の回案の位置を特定する画面アドレスを発生するアドレ ス発生手段と、上記アドレス発生手段から出力される画面アドレスを、上記位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報信号に基づいて、合成後の広角画像のアドレスに変換するアドレス変換手段とを有することを特徴として

データを生成する合成画像アドレス生成手段とを有する

ことを特徴としている。

【0006】また、請求項2の画像合成装置は、上記請求項1の装置であって、上記位置情報発生手段から出力される位置情報信号が、上記機像手段の被写体からの高さ及び上記機像手段から被写体までの距離のうちのいずれか一方を示す情報と、上記機像手段の光軸が水平面となす角度を示す情報と、上記機像手段により頻影される被写体上の被摄影領域の表を示す情報と、上記機像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記機像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記機像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記機像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記機像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記機像手段と被写体の中心点とを結ぶ中央線と上記機像手段の光軸とのなす疲れ角を示す情報とのうちいずれかを含む信号であることを特徴としている。

【0007】また、請求項3の画像合成装置は、上記請求項1又は2のいずれかの装置であって、上記アドレス変換手段が、上記アドレス発生手段から出力される画面アドレスを、上記位置情報発生手段から出力される位置情報信号に基づいて、被写体の被扱影領域上のアドレスに変換する第1の演算手段を有することを特徴としている。

【0008】また、請求項4の画像合成接置は、上記語 株項3の装置でわって、上記アドレス変換手段が、上記 第1の演算手段により変換された被写体の被撮影領域上 のアドレスを、被写体上の被撮影領域の全てを単一の規 点から撮影できる仮想上の機像手段の画面アドレスに変換する第2の演算手段を有することを称数としている。 【0009】また、請求項5の画像合成装置は、上記部 株項1又は2のいずれかの装置であって、上記アドレス 変換手段が、被写体上の被撮影領域の全てを単一の視点 から撮影できる仮想上の撮像手段の画面アドレスと同等の画面アドレスを生成するように、上記アドレスの共から撮影できるの超上の撮像等段の画面アドレスの発生手段から出力される画面アドレスの共力ののアドレスの共力に置待報発生手段から出力される画面でドレスの共力に変換することを、上記位置情報発生手段から出力される回面でアドレスの共力に変換することを、上記位置情報発生手段から出力される位置情報信号に括づいて、合成後の広角画像のアドレスに変換することを

【0010】また、請求項6の画像合成装置は、上記請求項1、2、5のいずれか一つの装置であって、上記プドレス変換手段が、上記プドレス発生手段から出力される画面プドレスの様方向のプドレスに限じられる画面プドレスの様方向のプドレスを生手段から出力される画面プドレスの横方向のプドレスと上記位置情報発生手段から出力される位置情報信号とに基づいて算出する係数演算手段と、上記係数演算手段と、上記係数演算手段により得られた演算系数を上記画と、上記係数演算手段により得られた演算系数を上記画

7 7 ドレスの鉄方向のアドレスに乗ずる乗算手段と、上面アドレスの鉄方向のアドレスに乗ずる乗算手段と、上記デドレス発生手段から出力される画面アドレスの横方向のアドレスと、上記座質手段から出力される画面アドレスと、上記位置情報発生手段から出力される位置情報館号とに基づいて 1 枚の広角画像の

【0011】また、請求項7の國僚合成装置は、上記請求項1、2、5のいずれか一つの装置であって、上記7ドレス変換手段が、上記7ドレス発生手段から出力される國面7ドレスを表記する座線系を設定し、この設定される庭標系により表記される國面7ドレスを出力する風標変換手段と、上記座標変換手段から出力される國面7ドレスの擬方向のアドレスと開始報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される位置情報発生手段から出力される成業手段から出力される國面7ドレスの様方向のアドレスに発する。

により演算係数でを求めるとともに、 6=0の条件に確要したときには、演算係数でを所定値に設定することを特徴としている。

【0013】また、関求項9の画像合成装置は、上記請求項7の装置であって、上記議像手段の矮九角を8とし、8≠0の条件で撮影したときには、上記係数演算手段が出力する演算係数を1°とし、上記掛像手段から被 ※

により演算係数 toを決めるとともに、6 = 0の条件や規則したときには、演算係数 toを所定値に数定することを称数としている。

【0014】また、精末項10回順線合成方法は、1台 表いは複数台の最像手段により被写体上の複数の披ឹ数的披ឹ数的披ឹ数的的复数全成方法式数の回線から1枚の広角回線を合成する方法であって、(ア) 規僚手段の右面直線を合成する方法であって、(ア) 規僚手段と被写体上の複数の披ឹ板野原域との位置現象を示す位置情報を設定し、(イ) 上記鏡像手段から出力される面線信号に対応する機像手段の回來の位置を特定する画館に持ついて、台成後の広角回線のアドレスに交換することを特徴としている。

【0015】また、請求項11の画像合成方法は、上記 請求項10の方法であって、上記位置情報が、撥像手段 の被写体からの高さ及び撥像手段から被写体までの距離 のうちのいずれか一方を示す情報と、撥像手段により撮影される被写体上の披煙を振って強な、接像手段により撮影される被写体上の披煙影領域の数を示す情報と、 透像手段と 披傷手段 と 披写体の中心点とを結ぶ中央線と提倫手段の光軸との なす値れ角を示す情報とのうちいずれかを含むことを特 然レーズいる。

特開2000-201296

9

* 深算手段と、上記座線変換手段から出力される画面アドレスの複方向のアドレスと、上記深算手段から出力される画面アドレスの数方向のアドレスと、上記位置情報努ら画面アドレスの鉄方向のアドレスと、上記位置情報努生手段から出力される位置情報信号とに基づいて1枚の広角画像のデータを生成する合成画像アドレス生成手段とを有することを特徴としている。

【0012】また、請求項8の国像合成装置は、上記籍 求項7の装置であって、上記規像手段の値れ角を8と し、8キの条件で提影が行われたときには、上記規像 資質手段が出力する演算係数をrとし、上記規像手段から 技写体までの距離をhっとし、被写体の中心点に対応 する上記機像手段上の点を通る模方向の×軸が被写体上 の被撮影領域の上記中心点側の境界線に対応する上記程 像手段上の領域の境界線と交差する点を埋張系の原点と し、被写体上での国像の中心点に相当する点から上記母 類系の原点に相当する点までの検執方向の距離をメ_ラとと し、上記座概系における点の原点からの×軸方向の距離をメ_ラとし、所定の定数をC₂として、下記の式**①**

 $r = \{(h_{2}\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_{n}\} / (h_{2}\cos\theta + X_{po}\sin\theta - X_{p}\sin\theta) \cdots 0$

※写体までの距離を hっとし、撮影される被写体上の被撮影館域に対応する上記機像手段上の領域の中心位置を建模来の原点とし、被写体上での上記原点に対応する点から機動方向の画像の境界機に対応する点までの距離を Xっとし、上記座標系における点の原点から x 執方向の距離を Xっとし、所定の定数を Cっとしたときに、下記の残る

 $\Gamma_0 = \{ (h_2 \cos \theta + X_{po} \sin \theta) \times C_n \} / (h_2 \cos \theta + X_{p'} \sin \theta) \quad \dots \emptyset$

【0016】また、請求項12の画像合成方法は、上記30 請求項10又は110ハずれかの方法であって、上記工程(ウ)において、圓面アドレスを、上記位置情報信号に基づいて、被写体の被撮影領域上のアドレスに変換することを特徴としている。

【0017】また、請求項13の國僱合成方法は、上記請求項10又は11のいずれかの方法であって、上記工益(ウ)において、回面アドレスを、上記位置情報信号に基づいて、被写体の被撮影領域上のアドレスに改築し、この変換された被写体の被撮影領域トのアドレスを、被写体上の被撮影領域の全てを単一の規点から提影のきる仮想上の描彙手段の回面アドレスに変換することを特徴としている。

【0018】また、請求項14の画像合成方法は、上配請求項10又は11のいずれかの方法であって、上配工程(ウ)において、被写体上の被撮影領域の全てを単一の視点から提影できる仮想上の撮像手段の画面アドレスと同等の画面アドレスを生成するように、画面アドレスの統方向のアドレスのみを、上配位置情報に基づいて、合成後の広角画像のアドレスに変換することを特徴としている。

50 【0019】また、請求項15の画像合成方法は、上記

群状項10、11、14のいずれか一つの方法であって、上記工程(ウ)において、固面アドレスの辞方向のアドレスに乗じられる演算条数を、固面アドレスの彼方向のアドレスと上記位政情報とに貼ついて算出し、上記演算条数を固面アドレスの秩方向のアドレスに乗じ、固面アドレスの扱方向のアドレスと、上記演算条数を展じられた回面アドレスの鉄方向のアドレスと、上記流程表を楽じられた回面アドレスの鉄方向のアドレスと、上記流程表を楽じられた回面アドレスの鉄方向のアドレスと、上記流程を発を表じられた回面アドレスの鉄方向のアドレスと、上記流程を発したであるいて1枚の広角回像のデータを生成することを答数としている。

【0020】また、群來項16の圖像合成方法は、上記
翻來項10,11,14のいずれか一つの方法であっ
て、上記工程(ウ)において、画面アドレスを変記する
型類系を設定し、この数定される座類系で表記される画面アドレスを出力し、上記座標系で表記される画面アドレスを出力し、上記座標系で表記される画面アドレスの維方向のアドレスに乗じられる演算係数を、上記・ 単語系で表記される画面アドレスの横方向のアドレスと 上記位置情報とに基づいて算出し、上記演算係数を上記*

により資料係数でを求めるとともに、8=0の条件で破 形したときには、領類係数でを所定値に数定することを 50 特徴としている。

【0022】また、貯求項18の画像合成方法は、上記 請求項16の方法であって、上記工程(ウ)において、 上記接億手段の扱わ角をもとし、8≠0の条件で撮影したときには、上記演算係数をでっとし、接億手段から被※

により演算係数 r oを求めるとともに、 θ = 0の条件で 撮影したときには、演算係数 r oを所定値に設定することを特徴としている。

【発明の実施の形態】以下、この発明をその実施の形態を示す図面に基づいて具体的に説明する。

図1は、この発明の実施の形態1による画像合成数配の相成の一例を示すプロック図である。また、図2は、実施の形態1における協像数配(カメラ)と被写体(ここでは、地平面、即ち、水平面に平行な地面である。)との位置関係を模式的に示す斜視図であり、図3は、実施の形態1におけるカメラと被写体との位置関係を模式的に示す平面図であり、図4(a)及び(b)はそれぞれ、カメラの独図画角を示す側面図及びカメラの水平画角を示す平面図である。尚、以下の説明では、異なる方向を向く3台のカメラにより被写体を見下ろして撮影して得られた3枚の画像から広角画像を合成する場合について説明するが、本発明は被写体を見下ろす場合に限定されず、被写体を見上げて撮影する場合のように他の方向を頑張する場合にも適用できる。

[0025] 図において、1a, 1b, 及び1cはそれ ぞれ、水平面110(図2及び図4(a)に示す。)に 対して等しい俯角φ(図2及び図4(a)に示す。)を 50

座線系で数配される画面アドレスの統方向のアドレスに 栗に、上記座線系で数配される画面アドレスの模方向の アドレスと、上記紋算係数が乗じられた画面アドレスの 銀方向のアドレスと、上記位価情報とに基づいて1枚の 広角画像のデータを生成することを特徴としている。

本 当 画版のファクを生成することでいる。
は (0021)また、請求項17の画像合成方法は、上記 請求項16の方法であって、上記工程(ウ)において、上記機像手段の振わ角をもとし、6≠0の条件で撮影が行われたときには、上記領算係数を1とし、接像手段から被写体までの距離をh2とし、被写体の中心点に対応する接像手段上の点を通る模方向の×軸が被写体上の被疑の境界線と交差する点を磨壊系の原点とし、被写体上での画像の中心点に相当する点から上記座模系の原点とし、被写体上での画像の中心点に相当する点から上記座模系の原点に相当する点までの機動方向の距離をX。とし、上記 座標系における点の原点からの×軸方向の距離をX。とし、所定の定数をC。として、下記の式①

 $r = \{(h_{a}\cos\theta + X_{p}\sin\theta) \times C_{n}\} / (h_{a}\cos\theta + X_{p}\sin\theta - X_{p}\sin\theta) \cdots \mathbb{Q}\}$

※写体までの距離をhaとし、提影される被写体上の被撥 影館域に対応する撥像手段上の領域の中心位置を座標系の原点とし、被写体上での上記原点に対応する点から機動方向の画像の投界線に対応する点までの距離をXcoとし、上記座環系における点の原点から x 軸方向の距離を Xo/とし、所定の定数をCoとしたときに、下記の共の

 $r_0 = \{(h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_n\} / (h_2\cos\theta + X_{p'}\sin\theta) \cdots \emptyset$

特つように設置されたCCD等の損像素子デバイスを有する第1のカメラ、第2のカメラ、及び第3のカメラである。第1のカメラ1aは、その光輸12aを中央線(即ち、被写体13上の中心点14と第1のカメラ1aの損像素子デバイス(より焼磨には、頻像素子デバイスに画像を結像させるレンズの主点)とを結ぶ直線)に一致させるように設置されており、被写体13上の中央の被撮影倒域を撮影する(図3)。第2のカメラ1bは、その光軌12bを中央線より右側(被写体13に向かって右側)に所定の角度(擬れ角)のだけ擬らせるように設置されており、被写体13上の右側の被撮影倒域を撮影する(図3)。第3のカメラ1cは、その光輸12cを中央線より右側(被写体13に向かって右側)に所定の角度(擬れ角)のだけ損らせるように設置されており、被写体13上の右側の被撮影倒域を撮影する(図3)。第3のカメラ1cは、その光輸12c

【0026】また、図1において、2は、3台のカメラ1a,1b,1cを同期して駆動させる同期駆動回路であり、3a,3b,3cはそれぞれ、カメラ1a,1b,1cから出力されるアナログの映像信号をディジタル信号に変換するA/D変換器であり、4a,4b,4cはそれぞれ、ローバスフィルタ(以下「LPF」と記す)である。また、図1において、5は、カメラ1a,1b,1cの版れ

角8、及び各カメラ1a、1b、1cと被写体13上の 被撮影領域との位置関係を示す位置情報信号を発生する カメラ位置情報発生回路である。また、図1において、 6は、カメラ1a、1b、1cから出力される画像信号 に対応するカメラ1a、1b、1cの機像来干デバイス 上の画菜のアドレス(以下「画面アドレス」と記す。) を発生するアドレス発生回路であり、7は、アドレス発 生回路6から出力される機像素干デバイス上の画面アドレス。 レスを、位置情報発生回路であり、7は、アドレス発 生回路6から出力される機像素干デバイス上の画面アドレスを、位置情報発生回路5から出力される位置情報符号 号に基づいて、1枚の広角関像上のアドレスに変換するアドレス変換回路である。また、図1において、8は、 映像信号選択回路であり、9は、ランダムアクセスメモリ(以下「RAM」と記す)であり、10は、D/A変換器であり、11は、田力場子である。

【0027】図5は、被写体を地平面とし、水平面から等しい帰角を持って設置されている3台のカメラのそれぞれにより頻繁された地平面上の被頻影顕版の一例を示す図である。また、図6は、図5に示される被写体上の被撮影顕版が各カメラの機像禁干デバイス上に結像される様子を示す図である。

【0028】図5において、13aは、中央に設置された第10カメラ1aにより撮影された被写体13上の被撮影領域であり、13bは、中央線から所定の値れ角のだけ左側に疲れて設置された第2のカメラ1bにより撮影された被写体13上の被投影領域であり、13cは、中央線から所定の値れ角のだけ右側に短れて設置された第3のカメラ1cにより撮影された被撮影領域を示している。また、図5において、被撮影領域13a,13b,13c中の点a,b₁,c₁,d₁は、第1のカメラ1aによる被写体13上の被撮影領域13aの四周を示し、点a₂,b₂,a₁,b₁は、第2のカメラ1bによる被写体13上の被撮影領域13bの回網を示し、破場下13上の被撮影領域13bの回網を示し、破線1m₁,n₁,1₂,m₂及び破線p₁,q₁,s₁,t₁は被写体13上に格子状に描かれた直線を示す。

格子状の直線が第3のカメラ1cの極像素子デバイスよ 示したものであり、15cは、第3のカメラ1cで撥尿 3 b 及びこの被扱影領域 1 3 b内の格子状の直線が第 2 索子デバイス上に結像される様子を示したものであり、 領域13a内の格子状の直線が第1のカメラ1aの協偏 **以子アバイス上の四隅の点A2, B2, B1, A1に結領さ** の四隣の点 82, b2, b1, 81が、図6に示される撮像 C1, D1に結像され、図5に示される被撮影領域13 b 6 に示される協像架子デバイス上の四段の点A1, B1, 被磁影領模13aの回路の点a1, b1, c1, d1が、図 に結像される様子を示したものである。 図5に示される される被極影領域13c及びこの被極影領域13c内の のカメラ 1 bの強像紫子デバイス上に結像される様子を 15 bは、第2のカメラ1 bで撮影される被撮影領域1 [0029]また、図6において、15aは、第1のカ (ラ1aで撮影された被撮影領域13a及びこの被撮影

1

特開2000-201296

12. 一点ででは、「四つでかりの歌声に、「田」に、「田」及び破談り、「日」、51. では対応している。
[0030] 大に、実施の形態1の固像合成装匠の動作 (即ち、実施の形態1による画像合成方法) について段 明する。先ず、カメラ1 a、1 b、1 cは、同期駆動回路 2により同じ位相で駆動される。また、同期駆動回路 2は、超像素予駆動クロック、水平同期指导、及び垂返 1は、超像素予駆動クロック、水平同期指导、及び垂直 10 同期指导を出力する。カメラ1 a、1 b、1 cから出力 される映像指导はそれぞれ、A/D変数器3 a、3 b、3 cにより1 国素毎のディジタル信号に変換され、以後の処理で折り返しノイズが出ないようにLPF4 a、4 b、4 cで帯域を制限される。

からの高さH、カメラla, lb, lcの俯角φ、各カ 路5では、例えば、使用するカメラ1a, 1b, 1cの 扱れ角 $\theta=-\theta_1$ とし、これらの各値を示す信号を出力 の値を示す信号を発生して出力する。図1に示されるよ 台敷N (=3)、カメラ1a, 1b, 1cの被写体13 振れ角θ、及U各カメラ1a, 1b, 1cと被写体13 向を正(+)とし、右側方向を負(一)とし、第2のカ 角θ=0とし、中央線より被写体13に向かって左側方 カメラ位置情報発生回路5は、第1のカメラ1aの扱れ メラ1 a, 1 b, 1 cの扱わ角の値を設定し、これら を示す位配情報信号を発生する。カメラ位置情報発生回 a, 1b, 1cの台数N、各カメラ1a, 1b, 1cの は、カメラ位置情報発生回路5は、扱れ角8,の値を示 メラ1bの扱れ角 $\theta=+\theta_1$ とし、第3のカメラ1cの うに3台のカメラ1a, 1b, 1cを使用する場合は、 上の被攝影假域13g,13b,13cとの位置関係等 を示す信号と、第3のカメラ1cが負方向に扱れている す信号と、第2のカメラ1bが正方向に扱れていること cの短れ角が、左右対称であって、同じ値である場合に する。このように、與2のカメラ1 bと與3のカメラ1 ことを示す信号とを出力してもよい。 【0031】カメラ位置情報発生回路5は、カメラ1

[0032] アドレス発生回路6は、カメラ1a,1b,1cの数像業子デバイスから出力される画像信号に対応する規像業子デバイスの画案の位置を特定する画面 対応する規像業子デバイスの画案の位置を特定する画面 対応する規像業子デバイスの画案の位置を特定する画面 10 アドレス(x,y)を発生する。即ち、アドレス発生回路6は、回期駆動回路2からの撮像素子駆動クロック、米平同期信号、及び垂直同期信号、並びに、カメラ位置情報発生回路5からの出力のうちカメラの合数を示す信号Nをもとに、画面の走在順に規像素子デバイス上の水平方向(「視方向」又は「×粒方向」とも記す。)のアドレスが、となり、垂直方向(「視方向」又は「y粒方向」とも記す。)のアドレスが、となり、垂直方向(「視方向」又は「y粒方向」とも記す。)のアドレスが、1、y)と、規像素子駆動クロック毎に第1のカメラ1a、第2のカメラ1b、及び第3のカメラ1cからの 出力である映像信号を切り換えるためのカメラ路取信号

きには f = '2'となる信号とする。尚、このカメラ選 メラ選択信号(とが入力され、また、カメラ位置情報発 発生回路 5 から出力されるカメラ位置情報信号に基心い 6から出力される国面アドレス(x, y)を、位置情報 換えさせる信号であれば、他の信号であってもよい。 じて各カメラ1m,1b,1cからの信号を選択し切り 回路 8 に、使用するカメラ 1 a , 1 b , 1 c の台数に応 択信号には上記信号に限るものではなく、映像信号選択 RAM9に映像信号を昏さ込むためのアドレスを出力す a, 1 b, 1 cの協像繋子デバイス上の画面アドレス 択信号 「ヒカメラ位置情報信号とに基づいて、カメラ 1 フス揆校回路7は、画屆アドレス(x, y) とカメラ協 生回路 5 からのカメラ位置情報信号も入力される。アド れる協領媒子デバイス上の周面アドレス(x, y)とか ドレス佼佼回路7には、アドレス発生回路6から出力さ て、合成後の広角国像のアドレスに奴隷する。即ち、ア 【0033】アドレス変換回路1は、アドレス発生回路 (x, y) を合成物の広角国像のアドレスに段換した、 8 ៦

被写体13からの高さH(或いは距離)、カメラ1a, の点と交わる点であるので、カメラ1a, 1b, 1cの 俯角φ、各カメラ1a, 1b, 1cの擬れ角8を示す信 の焦点距離、撮像素子デバイスの大きさを散定してお では、予め使用する各カメラ1a,1b,1cのレンズ 求めることができる。したがって、アドレス変換回路1 レンズの焦点距離、及び撥像素子デバイスの大きさから a, 1b, 1cの扱れ角θ、カメラ1a, 1b, 1cの 1 b, 1 cの俯角 φ (仰角の協合もある。) 、カメラ 1 バイス 上の点 アフソメの出点を結ぶ回線が接写存 1.3 上 **子デバイス上のどの国案に結復されるかは、損食素子デ** b, 13c上の1点がカメラ1a, 1b, 1cの扱像案 の被写体13からの届さH、カメラ1a,1b,1cの してカメラの台数N (=3)、カメラ1a, 1b, 1c き、カメラ位置情報発生回路5からのカメラ位置情報と a, 13b, 13c上の点のアドレス (X, Y) を求め 上の画面アドレス(x, y)に対応する被磁影領域13 に基乙き各カメラ1a,1b,1cの殻像栞子デバイス 号とカメラ選択信号fが送られているので、上記の信号 【0034】被写体13上の被撮影領域13a, 13

【0035】図7は、図1に示されるアドレス変換回路の構成の一例を示すプロック図である。図7に示されるように、実施の形御1のアドレス変換回路7は、第1の強類回路20な有しており、この演算回路20は、カメラ位陞情報発生回路5からの出力(N, 0, 4, 4, H等)50

ピアドレス発生回路のからのカメラ遊校信号にとは越かいた、やカメラ1a、1b、1cの遊食繋子アペイス上の固旧アドレス(x、y)に対応する被吟存13の被遊好遊り3a、13b、13c上の点のアドレス(X、Y)や資算する。

【0036】次に、実施の形態1の画像合成装置の動作をより詳細に説男する。アドレス発生回路6からの各カメラ1a,1b,1cの撮像素子デバイス上における画面アドレス(x,y)は演算回路20に入力される。資質回路20には、使用するカメラ1a,1b,1cのレンズの無点距離及び扱像素子デバイスの大きさに関する特報が設定されており、また、カメラ位置情報を示す信申が入力され、演算回路20は、これらの情報及びカメラ3a,1b,1cの破験者子デバイス上における画面アドレス(x,y)に対応する被写体13上の披撮影領域13a,13b,13c上の点のアドレス(X,Y)を演算し、RAM9への映像信号の母き込みアドレスとなるデータを出力する。【0037】 哲い換えれば、演算回路20では使用する

カメラ1a, 1b, 1cのレンズの無点距離、損棄案子デバイスの大きさが予め数だされ、カメラ選択信号にがカメラ1aからの映像信号を選択することを示す場合は、カメラ位置情報発生回路5からの信号より第1のカメラ1aの短竹角6=0であるので、第1のカメラ1aの仮写体13からの高さH、第1のカメラ1aの俯角6とり、レンズの主点から、レンズの光軸が板写体13と交わる点までの距離れを、h=H/sineから得ることができる。第1のカメラ1aの破棄子デバイス上の13点である頭面アドレス(x1, y1)に結像する板写体13aと数板扱銀領域13a上の点であるアドレス(X1,

きさに基づいて来めることができる。
【0038】 カメラ遊択信号 f が第2のカメラ1 b から [0038] カメラ遊択信号 f が第2のカメラ1 b からの映像信号を強択することを示す場合は、カメラ位置情報発生回路5からの信号による第2のカメラ1 b の被写体1角 θ = + θ ,であるので、第2のカメラ1 b の原角φより、上記3からの高さH、第2のカメラ1 b の原角φより、上記

俯角 φ、及びレンズの焦点距離、撥像霖子デバイスのt

Yı)は、距離hとカメラ1aの高さH、カメラ1aの

と同様に、レンズの主点から、レンズの光軸が被写体13と交わる点までの距離haはtha=H/(sinφ・cos 8)と文わる点までの距離haはtha=H/(sinφ・cos 8)として得られる。第2のカメラ2bの頻像菜子デバイス上の1点である画面アドレス(xa, ya)に結像する被写体13の被撥影領域13b上の点であるアドレス(Xa, Ya)は、距離haとカメラ1bの高さH、カメラ1bの俯角φ、及びレンズの焦点距離、頻像菜子デバイスの大きさに基づいて求めることができる。

【0039】カメラ選択信号 f が第3のカメラ1 c からの映像信号を選択することを示す場合は、第3のカメラ1 c の優か角 θ = − θ、であるので、上記第2のカメラ

8 9 6

.

特開2000-201296

1 bの場合と回復に、第3のカメラ2 cの機像菜子デベイス上の1点である画面アドレス(xs, ys) に結像する被写体13の被撮影領域13 c上の点であるアドレス(Xs, Ys) は、距離haとカメラ1 cの高さH、カメラ1 cの扇角φ、及びレンズの魚点距離、機像菜子デバイスの大きさに基づいて求めることができる。

1a, 1b, 1cの撥像菜子デバイス上の全面菜に対応する被写体13の妝壺影飯域13a, 13b, 13c上の点を求め、得られたアドレス(X, Y₁)、(Xa, Y₂)、及び(Xa, Y₂)のすべて或いは一部の領域がモニターの画面上に投示できるように、各点のアドレスを適当な大きさに縮小して、RAM9への映像信号の母き込みアドレスとなるデータを求める。求められたデータは、演算回路20から出力され、アドレス変換回路7から出力される。

【0041】一方、LPF4a、4b、4cからの出力であるカメラ1a、1b、1cからの映像信号は、映像信号遊牧回路8に入力され、アドレス発生回路6からのカメラ選択信号 に従って1クロック毎に、即ち、1回繋毎に交互にRAM9~と出力される。つまり、カメラ選択信号 [= '0'の場合は第1のカメラ1aからの映像信号が、「= '1'の場合は第2のカメラ1bからの映像信号が、「= '2'の場合は第3のカメラ1cからの映像信号が、「= '2'の場合は第3のカメラ1cからの映像信号が、「= '2'の場合は第3のカメラ1cからの映像信号が、「= '2'の場合は第3のカメラ1cからの映像信号が、「= '2'の場合は第3のカメラ1cからの映像信号が、「= '2'の場合は第3のカメラ1cから

【0042】そして、アドレス袋袋回路7からは、各カメラ1a、1b、1cの裁験柴干デバイス上における回伍アドレス(x、y)に対応する袋袋後のアドレス

いられる。このようにして映像信号選択回路8からの映 からの出力は、RAM9への替き込みアドレスとして用 変換回路7によりカメラ位置情報発生回路5からのカメ 像信号はRAM9上の指定されるアドレス(X, Y)、 出されることとなる。尚、図8において、18は、ディ の模様が、表示回線においても格子状の模様として写し は、例えば、図8に示すように、被写体13上の格子状 を変換することによって、ディスプレイ毎の表示装置に 領域13a, 13b, 13c上の点になるようアドレス ける撮像紫子デバイス上の全画繋が被写体13の被撮影 ラの位置情報に基づき、各カメラ1a, 1b, 1cにお フイやフローダ毎に出力される。 したがった、アドレス ナログ信号に変換された後、出力端子11よりディスプ は、走査順に順次読み出されD/A変換器10によりア レスに哲き込まれる。RAM9に哲込まれた画像データ 即ち、アドレス変換回路1から出力された変換後のアド の領域のみをディスプワイの枠18の大きさに損大して 変示させてもよく、例えば、図8における破線枠19内 **房状砕によっては、破ボデータの一部のみを迎り出して** メプレイの枠である。また、投示装置の画面の大きさ (X, Y)が出力されており、このアドレス変換回路?

[0043]以上既現したように、玻糖の形態1の画線合政教職及び国線合成方法によれば、3台のカメラにより3枚の国像を得て国像を合成する際、カメラ位配情報り3枚の国像を得て国像を合成する際、カメラ位配情報の3枚の国像を得て国像を合成する際、カメラの控制を5からの英さH(授いは阻離h)、カメラの協自。、カメラの協力のに括づき、アドレス災機回路7において、披像紫干デバイス上の回面アドレス(x, y)に対応する被嫌影倒凝13a,13b,13c上の点のアドレス(X, y)を求めることによって画像合成を行っているので、被写体とカメラとの位置関係に左右されっているので、被写体とカメラとの位置関係に左右されることなく、被写体上の複数の被磁影質域を被形して得られた画像を再一の視点で見た場合と同じように、不自然さを感じさせることのない良好な反角画像を得ること

【0040】以上のように、演算回路20は、各カメラ

[0045]また、実施の形態1においては、カメラ位 配情報発生回路5においてカメラの台数、各カメラの扱 れ角及び被写体との位置関係等のカメラ位置情報を示す 10 信号を発生する際に、使用するカメラの台数 N、カメラの按写体からの高さH、カメラの俯角 4、名カメラの接 10 作角 8 の値を設定し、その値を示す信号を発生して出力しているが、カメラの被写体からの高さHに代えて、カメラと被写体との距離を発生させてもよい。さらにまた、カメラの俯角 4 に代えて、90°から俯角 4 を発し引いた角度(90°-4)、即ち、カメラの洗軸と被写 体面(地平面)に対して垂直な面との角度を発生させて

【0046】 製菌の形類2

0 図9は、この発明の実施の形態2による回像合成装置の構成の一例を示すプロック図である。実施の形態2の回像合成装置及び画像合成方法は、カメラのレンズの主点を通る軸線を中心にして回転できる1台のカメラにより複数方向の画像を撮影し、この撮影により得られた複数の画像を合成する点のみが、3台の固定カメラにより複数方向の画像を提影し、この撮影により得られた複数の関像を合成する実施の形態1の画像合成装置及び画像合成方法と相違する。したがって、以下の説明においては、実施の形態1の説明に用いた図2から図8までをもまで、実施の形態1の説明に用いた図2から図8までをも

特開2000-201296

【0047】図9において、31は、レンズ及びCCD 等の投資業干デバイスとを有するカメラでわり、32は、かメラ31のレンズの主点位便であり、33は、合成する画像の技数N、カメラ31の扱れ角の、及びカメラ31と被写体13上の接級影領域13a,13b,13cとの位置関係等のカメラ位置情報を示す信号を発生するカメラ位置情報発生回路であり、34は、主点位限32を中心としてカメラ31を回転取動させるカメラ回転駆動回路であり、35は、カメラ31の接億業干デバイスを駆動する提度来干軽動回路である。また、36

イスを疑動する極度禁子駆動回路である。また、36は、カメラ31から出力される映像信号をディジタル信号・反映検するA/D炭炭酸であり、37は、LPFである。さらに、38は、カメラ31から出力される画像信号に対応するカメラ31の協像禁干デバイス上の画数の回面アドレス(x、y)を発生するアドレス発生回路であり、39は、アドレス発生回路38から出力される横像禁干デバイス上の画面アドレス(x、y)を、カメラ位配槽製発生回路33から出力される位置槽製活生回路33から出力される位置槽製活生同路33から出力される位置槽製活生同路33から出力される位置槽製信号に基分で、1枚の広角画像上のアドレス(X、y)に変換するアドレス変換回路であり、41は、D/A変換器で20あり、42は、出力縮手である。

影領域の数)N、カメラの振れ角 0、及びカメラ 3 1 と 例えば、実施の形態1の場合と同様に、3方向の画像が の高さH、カメラの焼角φ、各撮影する方向の擬れ角 θ 被写体 1 3 との位置関係等のカメラ位置情報を示す信号 3は、樹野十る国像の枚敷(即ち、被写体13上の被協 中心として回転駆動される。カメラ位置情報発生回路3 ラ31の底面に直交しかつレンズの主点32を通る軸を は、カメラ回転駆動回路34からの駆動信号によりカメ ら被写体に向かって左側方向を正 (+) とし、右側方向 ら広角画像を合成する場合は、カメラ位置情報発生回路 の値を設定し、その値を示す信号を発生して出力する。 を発生する。即ち、画像の枚数N、カメラの被写体から び国像合成方法の動作について説明する。 カメラ 3 1 し、これらの各値を示す信号を出力する。 を負(一)とし、扱れ角8=+8,及び-8,であると 【0048】次に、実施の形態2による画像合成装型及

မ

【0049】ここで、扱影する画像が奇数枚の場合は、中央を撮影した画像と左右方向を撮影する画像を得ることとなり、振れ角6=0の場合と、左右対称に所定の角度の振れ角6を持って撮影を行って画像を得る。一方、撮影する画像が何数枚の場合は、左右対称に所定の角度の振れ角6を持って撮影を行い画像を得る。尚、左右の板れ角6を持って撮影を行い画像を得る。尚、左右の方向を撮影する際には、振れ角6を設定し、カメラ回転を撮影する際には、振れ角6を設定し、カメラ回転 現動回路34によって正方向と負方向のそれぞれに角度 段がけカメラを回転させればよい。

【0050】カメラ回原駆動回路34は、カメラ位図情報発生回路33からのカメラ位題情報を示す信号のうちカメラ31の優れ角8、遊影する画像の技数Nに応じ

ş

て、カメラ31を回転駆動するとともに、カメラ31が 所定の撮影位置にあるとき、その位置を示す位置斑状信 身度を出力する。例えば、3枚の画像を撮影する場合。 短れ角 0 = 0 で光軌が中央線と一致して中央の領域を撮 影する位置では、位置強択信号 g = '0' として、中央 線から所定の角度 0 の極れ角で左側に積れて左側の被 機影衝域を撮影する位置では位置強択信号 g = '1' と し、疲れ角 0 で右側に疲れて右側の被撮影衝域を撮影する位置では位置避状信号 g = '2' とする。尚、この 位置選択信号 g は上記信号に限るものではなく、提影す る位置に応じて撮影位置を判別し選択できる信号であれ ば、他の信号であってもよい。

【0051】したがって、カメラ31が、上記実施の形態1の場合と同級の原角を及び高さ日を持って設置されている場合には、扱れ角のの中央を撮影する披顔を質域は図5に示される領域13aとなり、カメラ回転の動回路34により中央より左へ扱わ角の。回転して撮影する左側の被撮影領域は図5に示される領域13cとなる。これらの、大型の域は図5に示される領域13cとなる。これらの被撮影領域13a、13b、13cは、上記実権の形職1の場合と同様に、図6に示されるように、独会業子デバイス上に結婚される。尚、実施の形態2においては、カメラ31の回転解動によりカメラ31の光輪が装写体13上の被撮影領域13a、13b、13c内に指く軌路は可能となる。

【0052】カメラ31の撮像素子デバイスは機像素子駆動回路35により駆動され、映像信号を出力する。また、操像素子駆動回路35は、協像素子駆動クロック、水平同期信号、及び無直同期信号を出力する。カメラ31から出力された映像信号は、A/D変換器36により1回素毎のディジタル信号に変換され、以後の処理で折り返しノイズが出ないようにLPF37で帯域を制限さ

【0053】アドレス発生回路38は、鍛像業子駆動回路35からの撥像繋子駆動クロック、米平同期信号、及び無直同期信号に基づいて、画面の走査順に扱像業子デバイス上の水平方向のアドレス、 銀直方向のアドレス y となる点の画面アドレス (x, y) を発生する。アドレス変検回路39は、アドレス発生回路38から出力された麹像業子デバイス上の画面アドレス (x, y)、 カイラ位置情報発生回路3から出力されたカメラ位置情報発生回路3から出力されたカメラ位置情報を示す信号、及びカメラ回転駆動回路34からの位置報を示す信号、及びカメラ回転駆動回路34からの位置報を示す信号、及びカメラ回転駆動回路34からの位置報を示す信号、及びカメラ回転駆動回路34からの位置報を示す信号、及びカメラ回転駆動回路34からの位置報を示す信号、及びカメラ回転駆動回路34からの位置を示す信号。に基づいて、カメラ31の損像業子デバイス上の画面アドレス (x, y) を合成後の広角画像のアドレス (x, y) に弦換して、RAM40に映像信号を母き込むためのアドレスを出力する。

【0054】ここで、アドレス段後回路39での影作において、カメラ31の整像様干炉パイス上の1点(x、y)に結像する被母体の被撮影館域上の点(X、y)

は、実施の形態1の場合と同様に求めることができる。例えば、カメラ位置情報発生回路33からはカメラ位置情報発生回路33からはカメラ位置情報を示す信号として、カメラの被写体からの高さ日、カメラの倍角。、画像校数N、扱わ角8を示す信号が送られ来るので、カメラ回転駆動回路34からのカメラ31の頻形位置を示す位置遊択信号8を撮影する方向の遊択信号として、実施の形態1における図7のアドレス変換回路7と同様の動作によって、撮像架子デバイス上の趣面アドレス(x, y)を登寺を告き込むための合成画像のアドレス(X, Y)を出力することができる。

極影方向で撮影した国像の画面アドレスに対応するデー 出力はRAM40への昏き込みアドレスとして用いられ タが出力されており、このアドレス変換回路40からの に、例えば、図5に示されるような被写体13上の格子 報発生回路33からのカメラの位置情報に描んき、各カ 40からは、画像データが、走査順に順次読み出され、 されたRAM40上のアドレスに哲き込まれる。RAM **歩は、アドレス奴徴回路40からの田力に堪んいて指定** る。具体的に含えば、LPF37から出力される映像信 状の模様がそのまま格子状の模様として表示される。 レイ 尊の表示装置には、上記実施の形態1の場合と同様 上の点になるようアドレスを変換することで、ディスプ したがって、アドレス変換回路39によりカメラ位置情 塩子42よりディスプワイやフローダ毎に出力される。 D/A変換器41でアナログ信号に変換された後、出力 【0055】アドレス変換回路39からは、それぞれの メラにおける協倫索子デバイス上の全国案を被撮影領域

尚、図5は表示装置における表示の一例であり、表示装置の面面の大きさ、形状等により表示データの一部を切り出して表示してもよい。

【0056】以上説明したように、実施の形態2の圓像合成装置及び圓像合成方法によれば、1台のカメラにより3枚の圓像を得て圓像を合成する際、カメラ位置情報 54年回路33からの出力であるカメラの台数N、カメラの接手の数字体からの菌さH(投いは距離h)、カメラの協角 4、カメラの版が角8に貼づき、アドレス度接回路39において、投資業子デバイス上の圓面アドレス(x,y)に対応する技機影態減13a,13b,13c上の点のアドレス(X,Y)を求めることによって圓像合成を行っているので、被写体とカメラとの位置関係に左右されることなく、被写体上の複数の被優影の概念を撮影して得られた圓像を単一の視点で見た場合と同じように、て得られた回像を単一の視点で見た場合と同じように、

【0057】尚、実施の形態2においては、1台のカメラにより3枚の画像を得て画像を合成し、広角画像を得る場合の構成を示しているが、撮影する画像の枚数は、3枚には限定されず、2枚又は4枚以上であってもよい。また、撮影枚数を2枚とした場合には、それぞれのい。また、撮影枚数を2枚とした場合には、それぞれの

銀れ角、カメラの様写体からの高さ、カメラの様角の値を示す信号に基づいて画像を含成すればよい。ここで、を示す信号に基づいて画像を含成すればよい。ここで、カメラの台数が奇数台の場合は、中央を撮影するカメラの短れ角 8 は0 であり、左右方向を撮影するカメラが左右対称に所定の角度の短れ角を持って設置され、カメラの台数が偏数台の場合は、各カメラが左右対称に所定の角度の短れ角を持って設置されることとなる。

[0058]また、実施の影隠2においては、カメラ位置情報発生回路33においてカメラの台数、各カメラの設れ角及び被写体との位置関係等のカメラ位数情報を示す信号を発生する際に、使用するカメラの台数N、カメラの被写体からの高さH、カメラの領令。各カメラのでではか角の値を設定し、その値を示す信号を発生して出力しているが、カメラの破写体からの高さHに代えて、カメラと被写体との距離を発生させてもよい。さらにまた、カメラの領角。に代えて、90°から俯角。を超した、カメラの領角。に対して垂直な面とのなす角度を発生されてもよい。

20 【0059】尚、吳遠の形態2において、上記以外の点は、上記吳遠の形態1と同一ためる。

【0060】実掘の形観3

図10は、この発現の実施の実施3による画像合成数暦のアドレス変換回路の構成を示すプロック図である。実 めアドレス変換回路の構成を示すプロック図である。実 箱の形態3の画像合成装置は、実施の形態1におけるアドレス変換回路7(図1)又は実施の形態2におけるアドレス変換回路39(図9)を、図10に示されるアドレス変換回路22に置き換えたものである。従って、実 適の形態3の説明においては、図1から図9までをも参 開する。

【0061】図10に示されるように、実施の形態3のアドレス変換回路22は、実施の形態1又は2におけるアドレス変換回路22は、実施の形態1又は2におけるアドレス変換回路7又は39における第1の演算回路と同一の構成を有する第1の演算回路20と、この第1の演算回路20の出力に第2の演算を施す第2の演算回路21とを有する。

【0062】大に、図1に示す画像合成装置のアドレス 突然装置 7 を図10のアドレス変換回路 2 に置き換え た場合の場所を説明する。アドレス発生回路 6 からの名 た場合の場所を説明する。アドレス発生回路 6 からの名 た場合の場所を説明する。アドレス発生回路 6 からの名 は、第1の演算回路 2 0へ入力される。第1の演算回路 2 0においては、使用する名カメラのレンズの無点距離、損像素子デバイスの大きさが設定されており、また、カメラ位配情報発生回路 5 からの名カメラの位配情報を示す信号が送られ、この信号により示される値を用いて、カメラ遊択信号 f に払づき、名カメラの強度禁ーデバイス上における画面アドレス(×、y)を、被写体 1 3 の被撮影領域上の点(X、y)に変換する。この場所は、図4に示される演算回路 2 0 の場件と同じであ

不自然さを感じさせることのない良好な広角画像を得る

50 &

角3a皮、垂直面角β皮で強みを持たないレンズを使用 得られる画像は、垂直画角はそのままとし、水平画角が α度、垂直両角をβ度とすると、実施の形態1の場合と の協像採子デバイス上に結像される。 を樹彫することとなり、図12に示されるようにカメラ の高さ及び俯角で、中央(扱れ角 0 = 0)に向けて散匿 おおよそ3agである横長回像となる。例えば、水平回 同様に、中央と左右方向における 3 枚の画像を合成して した場合には、図11に示されるような被写体上の領域 した仮想カメラを、実施の形態1におけるカメラと同-【0063】にこた、撮影を行う各カメラの水平画角を 5

る点であるので、カメラの被写体13からの高さ(或い V) は、実施の形態1の場合と同様に、殻像紫子デバム a,13b,13cの全てを単一の視点から撮影できる ni', la', ma'及UR被模qi', si'は、図11 線である。また、図12において、破線li', mi', 倶点阻碍、協領採子アバイスの大きさから求めることが は距離)、カメラの俯角、カメラの扱れ角及びレンズの ス上の点とワンメの主点を結ぶ直線が被写体 1.3 と交わ である。この仮想カメラの撥鐘繋子デバイス上の1点 単一の仮想カメラの撥像繋子デバイス上に結像したもの 1がそれぞれ、被写体13上の複数の被撮影領域13 5の場合と同様に、被写体13上に格子状に描かれた直 (u, v) に結領する図11の被破房貿及上の点(U, における破算 li, mi, ni, la, ma及び破類 qi, s l a, ma及U破線 q i, s iは、実施の形態 1 における図 【0064】図11において、破壊し.. m., n., 20

は、図5に示される被損影領域13a, 13b, 13c の領算回路21では第1の領算回路20からの出力であ アドレス (u, v) へと変換する。 自い換えれば、第 2 での協僳祭子デバイス上の屈頏(u, v)を資質し出た の点(X、Y)に対応する水平固角3agの仮想カメル **これらに描んき、被破邪顫疎13a, 13b, 13c上** 回路5からのカメラの位置情報が入力されているので、 を示すアドレスが入力され、また、カメラ位置情報発生 る被殻影短数13a, 13b, 13c上の点(X, Y) を1対1に対応する仮想カメラの撥像紫子デパイス上の る領域上の座標(U, V)を求め、この座標(U, V) Y)に対応する水平画角3a度の仮想カメラで撮影され 5れる被攝影饅換13a, 13b, 13c上の点 (X, 樹影飼域(図11)を設定し、第1の演算回路20で得 に対し、格子状の直線が一致するように仮想カメラの協 【0065】したがって、第2の資算回路21において မ

鎮柴子デバイス上の1点(x 1, y 1) に結譲する被写体 遊択することを示す場合は、第1の演算回路20では超 るカメラ (図1の第1のカメラ1 a) からの映像信号を 13の装造房館入13 n 上の点 (X1, Y1) が失められ 【0066】例えば、カメラ選択信号にが中央を撮影す 50

> 体からの高さH、カメラの俯角φで中央線上の方向を損 る。そして、第2の演算回路21においては、カメラ位 めるので、被礙影館模13 a 上の点(X1, Y1)に対応 1 3からの高さH、カメラの俯角φ、画像枚数N=3で 囮情報発生回路33からの信号により、カメラの被写体 勝した場合の被破房領域13 a 上のアドレス(□1.・ する水平固角 3 α度(=N×α度)の仮想カメラが被写

る。尚、他の方向を撮影する場合も同様の方法で変換す ることができ、被撮影領域上の点(X, Y) に対応する 協僳県干デバイス上のアドレス (u1, v1) へと変換す 水平面角 3 α 度の仮想カメラの撮像索子デバイス上のア V1) を状めて、この座標 (U1, V1) を仮想カメラの ドフス (n, v) 特長のめいこだたまる。

メラからの映像信号をRAM上の指定されるアドレスに の模様が徴方向には修正され、奥行き方向の遠近感は残 **啓き込む。したがって、ディスプレイ等の表示装置に** ており、このアドレス変換回路7からの出力により各カ の破棄採斗デバイス上のアドレス(u, v)が出力され と一致するように設置して、中央の領域を撮影する場合 て、水平囲角3a皮の仮想カメラを、その光軸が中央線 状体により表示データの一部を切り出して表示してもよ 四での投示の一例であり、投示技慣の画面の大きさ、形 は、例えば、図12に示すような被写体13上の格子状 く、例えば、図12における破線25内の領域のみを嵌 したまま写し出されることとなる。尚、図12は扱示技 ぞれの撮影方向や撮影した画像の画面アドレスに対し 【0067】よって、アドレス疫換回路7からは、それ

合成装置及び画像合成方法によれば、3枚の画像を得て て得られた画像を単一の視点で見た場合と同じように、 協倫繋子デバイス上の画面アドレス (x, y) に対応す させることができる良好な広角画像を得ることができ 不自然さを感じさせることのない、かつ、遠近感を感じ **されることなへ、被写体上の複数の被撮影領域を撮影し** 像を合成するので、被写体とカメラとの位置関係に左右 たまま模方向に突接したアドレス(u, v)を用いて回 る被檢影倒域 1 3 a , 1 3 b , 1 3 c 上の点のブドレス の仮れ角 8 に基んき、アドレス変換回路 2 2において、 らの高さH(或いは距離h)、カメラの俯角φ、カメラ 画像を合成する際、カメラの台数N、カメラの被写体か 【0068】以上説明したように、実施の形態3の回復 (X, Y)を求め、さらに、奥行き方向の遠近感は残し

れぞれの位置における画像の画面上のアドレスを绞破 各方向での扱わ角の値を示す信号が出力されており、そ 明したが、本発明はこのような態様に限定されず、カメ ラからの画像を合成して広角画像を得る場合について説 ラの台数、カメラの被写体からの高さ、カメラの俯角、 【0069】尚、実施の形態3においては、3台のカメ

この政核したアドレスにより各国優から合成回像を

換を行い、画像を合成すればよい。また、実施の形態2 数N=2とし、水平画角2mの仮想カメラを想定して数 い。また、2台のカメラから画像を得る場合は、画像校 の撥像装置から3枚の画像を得て画像を合成してもよ における図6に示す画像合成装置におけるように、1台 生成する構成を採用すれば、他の構成を採用してもよ

信号を発生する際に、使用するカメラの台数N、カメラ 引いた角度(90。一φ)、即ち、カメラの光軸と被写 れ角8の値を設定し、その値を示す信号を発生して出力 の被写体からの髙さH、カメラの俯角φ、各カメラの頓 れ角及び被写体との位置関係等のカメラ位置情報を示す 置情報発生回路5においてカメラの台敷、各カメラの協 体面(地平面)に対して垂直な面とのなす角度を発生さ た、カメラの俯角φに代えて、90。 から俯角ゅを惡し メラと被写体との距離を発生させてもよい。 さらにま しているが、カメラの被写体からの高さHに代えて、カ 【0070】また、実施の形態3においては、カメラ位

値とした場合等のように、被撮影領域上の点(X, Y) を水平面角3 α度の仮想カメラを同一の高さ及び俯角で ス変換回路22における第2の演算回路21による演算 カメラにより撮影した勘合のアドフスに段報ひざれば、 を変換してもよく、領域上の点を単一方向で1台の仮想 メラの被写体のあさを楔化させた場合、大早囲角を他の 段置し、中央を撮影した場合の撮影索子デバイス上のア 上記説明とは異なる演算を採用してもよい。 1による演算の際に、他の方向から趨勢した場合や、カ ドレスに変換するように構成したが、第2の演算回路2 【0071】さらに、実権の影館3においては、アドレ

20

から、カメラの位置情報を示す信号とカメラ選択信号し

る。座標変換回路50には、カメラ位置情報発生回路5

アドレス (x, y)は、座標変換回路50に入力され

も入力されている。座標変換回路50は、各画像におけ

る画面アドレス(x, y)の座標変換を行い、その変換

たアドレス (xp, yp) の合成国領に対する位置指数 t したアドレス (xp. yp) を出力するとともに、変換し

は、上記実施の形態1又は2と同一である。 【0072】両、実施の影協3において、上記以外の点

【0073】 製瓶の形態4

図13は、この発明の実施の形態4による画像合成装置 においては、図1におけるアドレス変換回路7を、図1 る。 実描の形態 4 は、アドレス 数数回路の構成のみが、 のアドレス変換回路の構成の一倒を示すプロック図であ 歯の形像1の説明に用いた図1から図8またをも参照す えた場合について説明する。また、説明においては、実 3に示される実施の形態4のアドレス変換回路に置き数 レス変換回路23に撒き換えたものである。以下の説明 ドレス徴数回路39(図9)を、図13に示されるアド 鮨の形態4の画像合成装置は、実施の形態1におけるア 上記実施の形態1又は2の画像合成装置と相違する。実 ドレス疫換回路7(図1)又は実施の形態2におけるア

て、この数点された座標系により表記される画面アドレ アドレス奴殻回路 2 3 は、アドレス発生回路 6 から出力 される回面アドレスを扱記する所定の座標系に変換し 【0074】図13に示されるように、実施の形態4の

特開2000-201296

52と、座標変換回路50から出力される画面アドレス を座標変換回路50から出力される画面アドレスの樹力 ス(xp, yp)を出力する原標褒換回路50と、この母 生成する合成画像アドレス生成回路53とを有する。 k,を座標変換回路50から出力される画面アドレス される位置情報信号とに基ろいて算出する係数演算回路 向のアドレス×pとカメラ位置拾穀発生回路5から出力 y。)の概方向のアドレスypに乗じられる資類係数k, **6から出力された各カメラの撥像索干デバイス上の画面** る位置情報信号とに基んいて1枚の広角画像のデータを ら出力される画面アドレス (xp, yp')の鉄方向の7 51と、この係数領揮回路51により待られた領揮係数 ドレスyg′ とカメラ位置情報発生回路5から出力され 【0075】欠に、慰作を説明する。アドレス発生回路 (x_p, y_p) の街方向のアドレス x_pと駅貸回路 5 2 か (x┏,yg) の殺方向のアドレスygに乗ずる果貸回路

各カメラの撥像紫子デバイス上における回像は、図6の から中央と左右方向における3枚の画像を得る場合は、 【0076】奥施の形態1の場合と同様に3台のカメラ 15 a, 15 b, 15 cのようになる。 照模探検回路5

図14(a)、(b)、(c)の座標系で表記されるア 0は、図6の領域15a, 15b, 15cを、例えば、 θ=0であるので、例えば、水平方向のアドレス は、カメラ位置情報発生回路5からの信号により扱れ角 の中心を原点にする座標系に座標変換する。この協合 ことを示す場合は図1 4 (a) に示すように領域1 5 a 中央を協家する第1のカメラ1aからの出力信号である レスとなるように変換する。即ち、カメラ選択信号 f が **像においては、合成回像の中心から見て左右対称のアド** ドレス (xp, yp) に座標変換する。図14 (b) 及び (c) に示されるように、左回と右回に破れ角を持し回

心線より右側では十、左側では一の値となるように変数 への奴位曲で敷される。尚、中心線より上囱では+、下 たる×p信)において、Oとした、中心破かのの様方何 する。また、無直方向のアドレス(yp)は、複像祭子 ち、図14(a)に示されるyp歯)において、0とし (xp)は、複像紫子アパイスの樹方向の中心線(即 図では一の個となるように数数する。 アバイスの領方向の中心線(即ち、図14 (a) に示さ て、中心媒からの街方向への祭住員で表される。街、中

ខ 【0077】カメラ選択信号「が左側を撮影する第2の

で表され、中心より上側では+、下側では-の値となる なり左方向にアドレスが大きく、+の値になるよう変数 +01であるので、水平方向のアドレス (xp) は、回線 14 (b) に示すように座標変換する。この場合は、カ カメラ16からの出力信号であることを示す場合は、図 れるxp釉)をOとし、中心緑からの簱方向への娞位虫 デバイスの擬方向の中心袋(即ち、図14 (b) に示さ する。また、母直方向のアドレス(yp)は、姆倫県子 の右路 (四ち、図14 (b) にぶされる y p智) が0と メラ位置情報発生回路5からの信号により、扱れ角 0 = 5

なるよう変換する。また、垂直方向のアドレス (yp) 。柚)が0となり右方向にアドレスが大きく、+の位に は、画像の左婚 (即ち、図14 (c) に示されるy は、カメラ位置情報発生回路5からの信号により、扱れ は、図14 (c)に示すように座標変換する。この場合 第3のカメラ16からの出力信号であることを示す場合 角 $\theta = -\theta_1$ であるので、水平方向のアドレス (x_p) 【0078】一方、カメラ選択信号 [が右側を撮影する

心線 (即ち、図14 (c) に示されるxp軸)を0と 14 (b) 及び (c) では、合成画像の中心方向から見 上回では+、下回では-の位となるように変換する。図 し、中心線からの群方向への疫位量で扱され、中心より は、上記の場合と同様、撥像紫子デバイスの様方向の中 **て左右対称のアドレスとなっている。** 20

号を示し、扱れ角 $\theta=0$ であれば、合成画像の中央の位 が中央の領域を撮影する第1のカメラ1mからの出力信 領域を撮影しているかを示す位置情報であればよい。 信号に限らず、合成する際に各カメラによる画像がどの た角の=1の1であたば、合成国像に対して右側の位置 阋を撮影する第3のカメラ1 cからの出力信号示し、複 合成画像に対して左側の位置を示すように t=+1, 右 陞を示すように t = 0、左側を撮影する第2のカメラ1 を示すように t=-1とする。尚、位置情報 t は上記の bからの出力倡号を示し、扱れ角heta=+heta $_1$ であれば メラからの回復に対応する合成回復の位置情報にを生成 し出力する。例えば、位置情報 t は、カメラ選択信号 f 【0079】また、座標変換回路50においては、各カ జ

る水平方向アドレス×pとカメラ位置情報発生回路 5 か のアドレス xpは、係数資算回路 5 1 及び合成画像アド 行っための資料保敷を、存来める。 栗笋回路 5 2 において垂直方向のアドレス y pと栗算を ののカメラの位置情報な序される頃に描しいて演算し、 す信号とカメラ選択信号「も入力されており、入力され カメラ位置情報発生回路5からのカメラの位置情報を示 は栗算回路52へと送られる。係数演算回路51では、 レス生成回路53〜と送られ、垂直方向のアドレスyp 【0080】座標変換回路50から出力される水平方向

い人待られた資料係数 k , と風線突破回路 2 0 から出力 【0081】 乗算回路52では、係数演算回路51にお 5

> アドレスを得るための垂直方向のアドレスyp'を求め される垂直方向アドレスygの栗質を行い、合成画像の

路52において垂直方向のアドレス y pと乗算を行うた めの演算係数k、を求める演算の一例を説明する。 【0082】ここで、係数演算回路51により、乗算回

るようにして、樹方向の平行線を再現することができ 水平方向(x)に対し垂直方向(y)の比率が同じとな 影する第2,第3のカメラ1b及び1cによる画像に対 じである。よって、扱れ角 8 = 0 で中央部を撮影する第 央部にした場合の仮想画像と奥行き方向の状態はほぼ同 のカメラ1 cによる画像15b及び15cは、視点を中 方向を撮影した扱れ角 8 1の第 2のカメラ 1 b 及び第 3 よる画像15 a は、視点を中央部にして合成画像と同一 が、中央を撮影した仮れ角8=0の第1のカメラ1aに 画像の両端とにおいて、鉄方向の比率が同一になるよう **拉右の破影画像の路部で、いれに繋がる中央を破影した** る。このとき、左側を撮影した回像においては、右端 しては、画像の紙方向のみに係数を乗算することにより の画角で撮影した場合の仮想画像と同様となり、左右の れる画像は図6の15m、15b,15cのようになる し、右側を撮影した画像においては、左端(図14 1のカメラ1mによる回像はそのままで、左右方向を撮 【0083】3台のカメラにより撮影する場合、撮影さ (c) の原点 (0, 0) を含む協調) を基準として、各 (図14(b)の原点(0,0)を含む始節)を基準と

カメラの被写体からの萵さH、カメラの俯角φ、摄れ角 隔を広げる複数の破線)を平行線に戻すため、カメラの 出力信号であることを示す場合、カメラ位置情報発生回 ラ選択個号 [が左側を撮影する第2のカメラ1 bからの 右側に扱れ角を持つ画像に対して模方向の非平行な直線 からの信号より扱れ角 θ=- θ1であるので、左側又は 信号であることを示す場合、カメラ位置情報発生回路 5 択信号 [が右側を撮影する第 3 のカメラ 1 c からの出力 路5からの信号より振れ角も=+も、であり、カメラ選 向のアドレスypを変換しないように ky=1を出力す らの信号より扱れ角 0 = 0 であるので、例えば、垂直方 であることを示す場合は、カメラ位置情報発生回路5か 号 f が中央を撮影する第 1 のカメラ 1 a からの出力信号 8の値より演算係数 k,を演算する。尚、カメラ選択信 レスxpとカメラ位置情報発生回路5からの信号による **樹方向の傾斜のみを考慮し、入力される水平方向のアド** (図14 (b) 及び (c) において原点に近づくほど間 【0084】つまり、係数液算回路51において、カメ

フンズの土点)から被写体13またの距離をhaとし、 演算係数を r とし、頻像索子デバイス (厳密に言えば 撮影が行われたときには、係数彼算回路51が出力する 【0085】カメラの振れ角を8とし、8≠0の条件で

距離 h z にある被写体 1 3の撮影画像の中心点に対応す

により演算係数 r を求める。また、 8 = 0 の条件に衝影

は、座標変換回路50から出力される垂直方向アドレン 数kッは、乗算回路52へと送られ、乗算回路52で

示できるように適当な大きさに縮小し、RAM9への映 せ、合成画像のすべて吸いは一部の領域が一画面上に要 ス(xp. yp')を合成画像でのアドレスへと対応さ 変換回路50からの変換した水平方向アドレス×pと乗 **像信号の告き込みアドレスとなるデータを生成し出力す** レスyg′が入力され、各国像における変換後のアドレ 算回路 5 2からの出力である変換された無直方向のアド

惰報発生回路5からの信号から回復枚数N=3であるの 報発生回路5からの信号も入力されており、カメラ位置 は、座標変換回路50からの位置情報 t とカメラ位置情 で、 t = 0では中央の領域を撮影する第1のカメラ1 a 【0090】 0まり、合成画像アドレス生成回路 5 3~

特開2000-201296

する点までの距離をXpoとし、これらの座標系における* る点から図14(b)及び(c)の座標系の原点に相当

からの信号におけるカメラの被写体からの高さH、カメ のカメラ1aにおける画像に対してはk,=1としてい ラの俯角φ、振礼角βを示す信号により演算できる。そ スの大きさを設定しておき、カメラ位置情報発生回路5 垂直方向(y)の比率が同じとなるようにして、横方向 娼穴の鑽方向の光母を同一とつ、水平方向(x)に対し るので、式①の定数C_n=1とすれば、x_p=0でk_y= で使用するカメラのレンズの焦点距離、強像素子ディイ とができる。よって、演算係数 r は、係数演算回路 5 1 体からの高さ、カメラの俯角、カメラの短れ角及びレン の平行線を再現できる。 1となり、各左右の撮影画像と中央を撮影した画像の両 として、kyを出力する。例えば、優れ角 8 = 0 の第 1 して、上記得られた演算係数 r より、演算係数 k y= r **メの焦点阻礙、微像繋子デバイスの大きさから求めるこ** 【0086】ここで、hz, Xp及びXpoはカメラの被写 したときには、演算係数「を所定値に設定する。

ちの高さH、カメラの俯角φ、振れ角のより演算係数k 位置情報発生回路5からの信号によるカメラの被写体か すように、入力される水平方向のアドレスxpとカメラ 持し国像に対して樹方向の放射線状の直線を平行線に戻 める演算は、その一例であり、左側又は右側に捩れ角を にするよう決められる。また、式のによる圧縮率ェを求 る際に隣接する画像の娼部における銀方向の比略を同一 【0087】尚、定数C..は、画像の枚数により合成す "を求めるのかあれば、他の資質式を採用してもよい。 [0088]係数液算回路51において得られた液算係

た垂直方向のアドレスyp′=ky×ypを出力する。 y p と k y との乗算を行い、 演算係数 k yにより変換され 【0089】合成画像アドレス生成回路53には、座標

をC"として、下記の式●

*点の原点からの×軸方向の距離をXpとし、所定の定数

 $r = \{(h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_n\} / (h_2\cos\theta + X_{po}\sin\theta - X_{ps}\sin\theta) \cdots \Omega$

23 に、入力アドレス(xp. yp')を合成画像のアドレス からの出力信号として、入力アドレス (xp, yp') は の遠近感を残したまま写し出される。尚、図15におい に示されるような被写体上の格子状の模様が奥行き方向 って、ディスプレイ等の扱示装置には、例えば、図15 例り出して桜示してもよく、例えば、図15における破 装置の画面の大きさ、形状等により表示データの一部を は、表示装置における表示の一例を示すに過ぎず、表示 の位置の画像に対応するようにアドレスを変換する。よ 3のカメラ1 cからの出力信号として、合成画像の右傾 に変換する。同様に、 t=-1では、右側を撮影する第 **导として、合成画像の左向の位置の画像に対応するよう** +1では左側を撮影する第2のカメラ16からの出力値 合成画像の中心を入力アドレスの(0, 0)と一致する 録枠55内の領域のみを表示させてもよい。 て、54は、ディスプレイの枠である。また、図15 ように対応や中へ合成国債のアドレスへ政裁する。 t =

影して得られた画像を単一の視点で見た場合と同じよう に、不自然さを感じさせることのない良好な広角画像を 左右されることなく、被写体上の複数の被攝影窗域を描 応する被撮影領域13a, 13b, 13c上の点のアド 路においては、樹侯株子アスイス上の画面アドフスに気 の俯角φ、カメラの扱れ角βに基乙き、アドレス変換回 カメラの被写体からの高さH(或いは距離h)、 カメラ 合成装置及び画像合成方法によれば、カメラの台数N、 **レスを未めたいゐのた、被与存とカメラとの白囹圄保に** 【0091】以上説明したように、実施の形態4の回復

は、上記実施の形態1又は2と同一である。 【0092】街、寅福の房榻4において、上記以外の点

【0093】 実稿の形態 5

5 構成と同一ためる。徐った、実施の影像5の説明におい おいて、原点に近心へほど関隔を広げる複数の破壊)を 億5においては、他の原際収斂を行っている。 実施の形 数演算回路51において式Φより水めた圧縮率 r により 算回路51の処理内容を除いて、実施の形態4の装置の 国像合成装置の構成は、アドレス変換回路 2 3の係数液 平行線に戻すように、入力される水平方向のアドレス× して横方向の非平行な直線(図16 (b)及び (c)に 版5においては、左側又は右側に嵌わ角を持つ回復に対 演算係数 k ,を求めるように構成しているが、 実施の形 て画面アドレスを図14にぶされる風標界に気候し、保 資算係数kッを得ることもできる。尚、実施の形態5の の被写体からの南さH、カメラの俯角φ、捩れ角のより 。とカメラ位置情報発生回路5からの信号によるカメラ 上記実施の形態4においては、座標変換回路50におい

<u>(6</u>

生回路 6 が発生した、カメラの協僳菜子デバイス上の画 **囲プドレス(x, y)や、図16(a)、(b)、** 【0094】例えば、照標撰核回路50は、アドレス発 ては、図1から図8まで、及び図13をも参照する。

像紫子デバイスの樹方向の中心線(即ち、図14 (b)* 信号である場合は、水平方向のアドレス(xp)は、撮 に奴換し、左回を撮影する第2のカメラ 1 bからの出力 1 aからの出力信号である場合は、図14 (a) と同様 ように変換する。つまり、中央を振影する第1のカメラ では一の値となるように変換する。水平方向のアドレス (株方向への)政位 国で 扱され、中心より 上回では+、下回 16 (a) に示される x 声笛) をのとし、中心彼からの 。) は、撥像栞子デバイスの挺方向の中心線(即ち、図 は、合成画像の中心から見て左右対称のアドレスとなる る。図16において、各回像で垂直方向のアドレス() (x_p) は、左右の方向に扱わ角を持つ画像に対して (c) に示されるアドレス (xp, yp) に屈膝変換す

5

 $r_0 = \{(h_{2}\cos\theta + X_{po}\sin\theta) \times C_n\}/(h_{2}\cos\theta + X_{p'}\sin\theta)$

影したときには、演算係数 r oを所定値に設定すること により領算係数 r ∘を求める。また、 θ = 0 の条件で撥 8

による演算と基準点の取り方を変更した場合に相当し、※ る。尚、式

②による

演算は、

実施の

形態

4における式

① 30 扱れ角8を示す信号により演算でき、演算係数c。よ おけるカメラの被写体からの高さH、カメラの俯角φ 資算係数 r。はカメラ位置情報発生回路 5 からの信号に の俯角、カメラの優れ角及びワンメの焦点距離、撮像紫 4の場合と同様に、カメラの被写体からの高さ、カメラ り、演算係数 k ,= r oとして、 k ,を得ることができ **쑤デバイスの大きさから状めることができる。よって、** 【0096】また、h2, Xpo及UXp' は、実施の形態

アパイスの大きさから束められる。また、大〇について 角度 a′はアドレス Xpとレンズの焦点距離、撥像素子 も、回模に変形できる。

は、上門寅福の形稿4ヶ回―ためる。 [00100] 【0099】尚、寅韬の形頗5において、上記以外の点

位置関係を斥す位置情報に描しいて合成画像のアドレス ることができるという効果が得られる。 自然さを感じさせることのない良好な広角画像を合成す 左右されることなく、単一の視点で見た場合のように不 を生成しているので、複像手段と被写体との位置関係に までのいずれかの発明によれば、頻億手段と被写体との 【発明の効果】以上説明したように、請求項1から18

に投換したいるので、立体感を感じさせることのぐさる の視点から撮影にきる仮想上の撥像手段の画面アドレス 域上のアドレスを、被与体上の被礙影倒域の全へを申— アドレス変換手段において変換された被写体の被撮影節 [0101]また、簡求項4又は13の発明によれば、

> *に示されるy。歯)をOとし、中心緩からの极方向への れ、中心より左側では+、右側では-の値となるように スの横方向の中心線(即ち、図14 (c) に示される y メラ16からの出力信号である場合は、極度素子デバイ となるように娞袋する。一方、右側を撮影する第3のカ 数位置で敷され、中心より右回では+、左回では-の値 ,軸)をのとし、中心線からの樹方向への変位聲で表さ

撮影が行われたときには、係数演算回路51が出力する 距離をX。'とし、所定の定数をC"としたときに、下記 をXpoとし、座標系における点の原点までの×軸方向の **応する点から機軸方向の画像場に相当する点までの距隔** し、距離 h z にある被写体 13の撮影画像の中心点に対 ば、フンメの主点)から被写存13またの周龗をhzと 演算係数を r oとし、攝像繋子デバイス(厳密に言え 【0095】カメラの扱れ角をもとし、も÷0の条件で

※画像内では同様の係数となり、得られる画像も図15の ような合成画像となる。

とすれば、下記の共国のように疲形でき、 画角2a1として、アドレスXpなの光幅となす気度a/ の焦点距離、撥像索子デバイスの大きさから求められる 振れ角のみを用いて演算係数k,を得ることもできる。 子上への水平方向のアドレスXpに枯当する点と光軸と の振れ角を用いて演算係数トッを求めているが、撮影素 は、カメラの被写体からの高さ、カメラの俯角、カメラ さから求められる画角に基づき得られるので、カメラの の阻離は、フンズの焦点距離、強像採斗デズイスの大き 【0098】例えば、共口については、カメラのワンス 【0097】さらに、上記実植の形態 4 及び 5 において

 $r = ((\cos \theta + \tan \alpha_1 \sin \theta) \times C_n) / (\cos \theta + \tan \alpha' \sin \theta) \cdots \mathfrak{D}$

広角画像を合成することができるという効果が得られ

式のを用いて合成画像の擬方向のアドレスを変換すると することができるという効果が得られる。 いう簡単な方法により、単一の視点で見た場合のように う簡単な方法により、単一の視点で見た場合のように不 式②を用いて合成画像の様方向のアドレスを変換すると 不自然さを感じさせることのない良好な広角画像を合成 【0103】また、請求項9又は18の発明によれば、 【0102】また、請求項8又は17の発明によれば、

8

自然さを感じさせることのない良好な広角画像を合成す ることができるという効果が得られる。 |図面の簡単な説明]

の構成の一例を示すプロック図である。 【図1】 この発明の実施の形態1による画像合成装置

置関係を模式的に示す斜視図である。 【図2】 実施の形態1におけるカメラと被写体との位

5 実施の形態 1 におけるカメラと被写体との位

閏関係を模式的に示す平面図である。

画角を示す側面図及びカメラの水平画角を示す平面図で

水平面から等しい俯角を持って設置されている3台のカ の一定を宗十図なめる。 メラのそれぞれにより撮影される地平面上の被撮影領域 【図5】 実施の影髄1において被写体を地早面とし、

索子デバイス上に結像される様子を示す図である。 【図7】 実施の形像1におけるアドレス変換回路の構 【図6】 図5に示される被攝影韻域が各カメラの韻像

法を用いて表示装置に表示される画像(格子模様)の— 実施の形態1の画像合成装置又は画像合成方

【図9】 この発明の実施の形態2による画像合成装置

し、水平画角が3α度の仮想カメラで撮影される被写体 閨のアドレス変数回路の構成を示すプロック図である。 【図11】 実施の形態3において被写体を地平面と

最優界子デバイス上に結復される様子を示す図れめる。

の構成の一例を示すプロック図である。 【図10】 この発明の実施の実施3による画像合成装

【図12】 図11に示される被撮影領域が各カメラの

(a)及び(b)はそれぞれ、カメラの垂直

成の一例を示すプロシク図である。

上の領域を示す図がある。

17

6開2000-201296

アドフス段被回路の衛戍の一室やボヤブロック図れめ 【図13】 この発明の実施の形態4の画像合成装置の

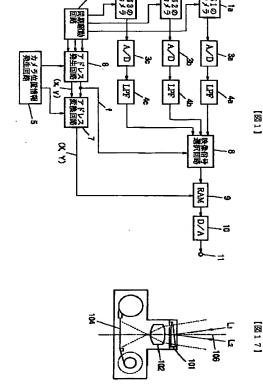
スを表記する座標系を示す説明図である。 福の形態4の屈礙佼佼回路により佼佼された画面アドレ **フス変数回路による変数の一例を説明するための図であ** 【四15】 実施の形態4の固像合成装置におけるアド (図14) (a)、(b)、(c)は、この発明の**実**

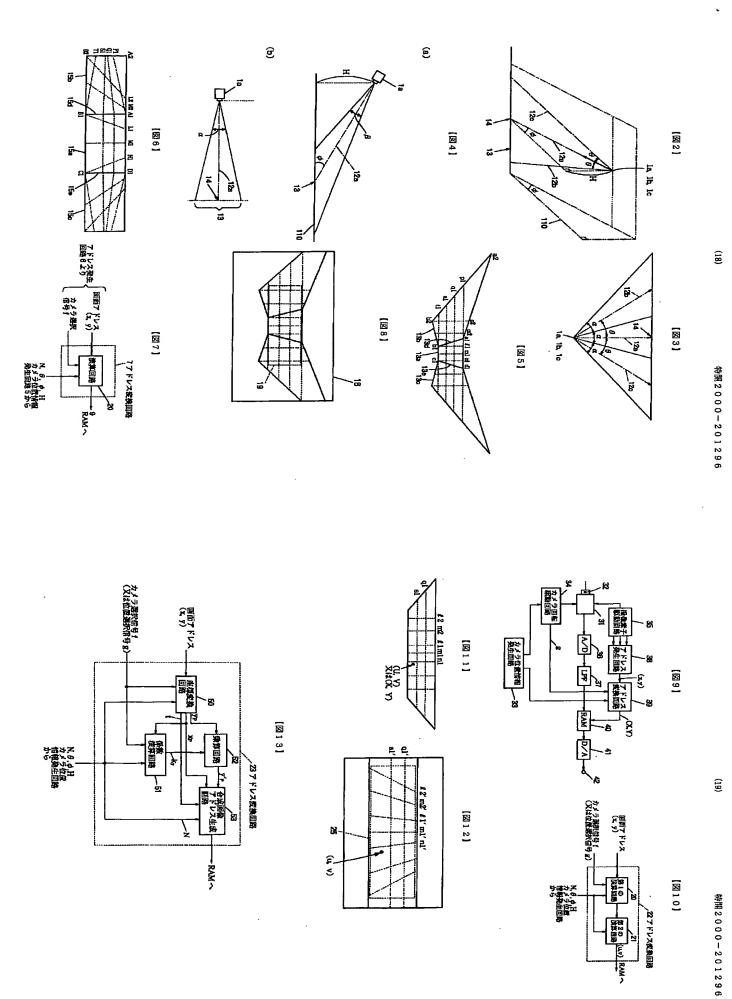
5 スを扱記する座標系を示す説明図である。 植の形態 5 の廃標質数回路により質徴された国面アドレ 【図16】 (a)、(b)、(c)は、この発明の実

【図17】 従来の広角画像撮影装置の構成を示す図で

【符号の説明】

突換回路、 1 a, 1 b, 1 c, 3 1 摄像装置、 2 同期駆動回 アドレス発生回路、 合成画像アドレス生成回路。 5,33 カメラ位置情報発生回路、 51 係数演算回路、 327ンズの主点、 34 カメラ回転駆動回 9, 40 RAM. 极像索子驱動回路、 7, 22, 23, 39アドレス 5.2 栗質回路、5.3 20, 21 演算回 50 座標斑換回 6, 38





(20)

